

外国ルーツの子ども・多文化共生サポーター養成講座

大口町では、多くの外国籍住民が暮らしており、その数は年々増加しています。彼らは言語や文化の違いなどから、職場、学校、地域においてさまざまな困難を抱えるケースがあります。

本講座では、みんなが地域で安心して暮らすために、外国ルーツの方の現状を理解し、支援に必要な知識や姿勢を学びます。日本語教室など外国ルーツ住民サポートにすでに関わっている方も、関心がある方もぜひご参加ください。

	日にち	時間・場所	内容
1	9月5日(土)	午前9時30分から 11時30分 総合福祉会館2階 C会議室	伝わる!つながる!やさしい日本語 愛知県の多文化共生の取り組み やさしい日本語でコミュニケーション
2	9月27日(日)	午前9時30分から 11時30分 総合福祉会館2階 C会議室	外国ルーツの子どもサポートワークショップ 子どもたちが笑顔で過ごすためには? 日本に来たばかりの子どもに何から教える?

講師 1 愛知県社会活動推進課多文化共生推進室 2 あんじょうまざりん(安城市多文化共生サポーター団体)

対象 興味のある方ならどなたでも参加できます。英語など、外国語ができる必要はありません。

参加費 無料(要申込み)

定員 各回20名(先着順) 主催 NPO法人まちなえと大口・大口町

申込みおよび問合せ先 NPO法人まちなえと大口に電話(☎22-6642)またはメール(machinet@heart.ocn.ne.jp)にてお申し込みください。

休日診療当直医療機関

市外局番(0587)

8月2日	KAMIOクリニック	93-0137
9日	さくら総合病院	95-6711
11日	やまだクリニック	94-1333
16日	大川外科胃腸科クリニック	92-3155
23日	みずの整形外科	94-2210
30日	今井医院	95-2534

診療時間 午前9時から正午、午後2時から5時

夜間は、救急医療情報センター ☎0586-72-1133 へお問い合わせください。

症状の緊急度を素早く判定! 救急車を呼ぶ目安に!
全国版救急受診アプリ Q助(きゅーすけ)

総務省消防庁が作成したアプリ。

病院を受診するか、救急車を呼ぶかなど、迷った時の判断の手助けになります。(無料)

※アプリの通信料は

各自ご負担ください。



Q助
(きゅーすけ)

こどもの救急

休日や夜間、お子さんの症状にどう対処したらよいか、迷ったときにご利用ください。

愛知県小児救急電話相談

小児科医師や看護師に電話で相談ができます。

☎ #8000 または ☎052-962-9900

(毎日午後7時から翌朝午前8時)

日本小児科学会ホームページ「こどもの救急」

お子さんの症状に応じた対応を確認することができます。
日本小児科学会ホームページ「こどもの救急」から検索してください。



かかりつけ医が休診となる土日祝にご利用いただける小児救急外来です

こども救急診療室

江南市高屋町大松原137番地(江南厚生病院内)

☎0587-51-3333

受付時間 土曜、日曜、祝日

午前8時30分から11時30分

午後1時から4時30分